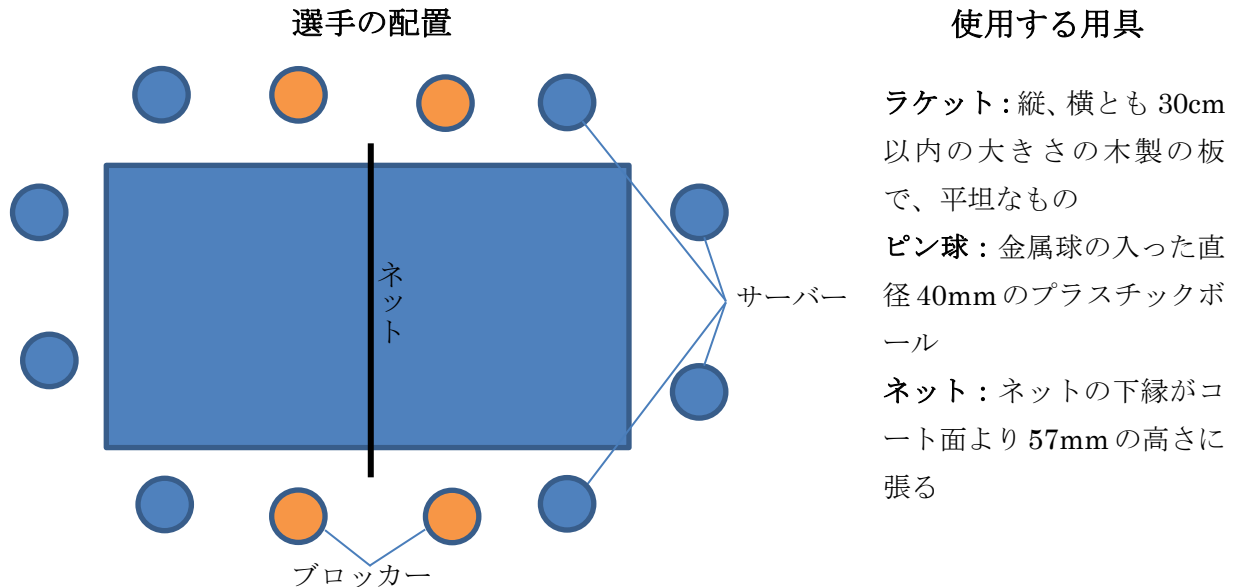


卓球バレー

卓球バレーは、卓球台を使い、ネットを挟んで1チーム6人（ブロッカー2人、サーバー4人）がコート囲んで椅子または車いすに座った状態で行います。ラケット（木の板）を使い、ピン球（音の出るピンポン球）を打ちネットの下を転がして相手コートに返すゲームです。

ルールは、基本的には6人制バレーボールのルールに準じており、1セットは、15点とし、3セットマッチで行います。得点は、ラリーポイント制（全得点制）をとり、サーブは、各チームが交互に行うため、4人のサーバーは1人1回ずつ順番に行います。



●次の場合は、失策として相手の1得点となります。

オーバータイムス : 3打（ネットに触れたときは4打）以内で返球できないとき。

ドリブル・・・ : ボールに連続して2回触れたとき。（ただし、ネットに触れた場合はもう1回ボールにふれることができる。）

ホールディング・・・ : ボールを押さえたり、押し出したとき。（ボールがラケットに接触しているのは瞬時であることが基本なので、ボールがラケット上を流れたり、ラケットでボールを運んだりしても反則となります。）

オーバーネット・・・ : ネットの上や下から相手のコート内にラケットや身体の一部が出たとき。

タッチネット・・・ : ラケットや身体が支柱やネットに触れたとき。

ボールアウト・・・ : 打球がノーバウンドで台からでるなど、ボールがアウトになったとき。（自コートに入ったボールが台から落ちた場合も、ボールがアウトになるので落としたコートのチームが反則となる。）

サービスミス・・・ : 正規のサーブが行えなかったとき。（ボールを制止させボールから手を離して5秒以内に打つ、ボールはネットや支柱に触れることなく相手コートに達する。）

サーブブロック・・・ : ブロッカーがサービスされたボールを直接、相手コートに返したとき。

サポート・・・ : 打球したボールが支柱やアンテナ、その間のネットに触れたとき。または、支柱とアンテナの空間を通過したとき。

スタンディング・・・ : 競技者が車いすまたは椅子から腰を浮かしたとき。
車いすまたは椅子を動かしたとき。